

にゅう た 入田ヤナギ林 おさんぽMAP

自然観察をして、
見つけた植物や鳥を
この地図に書き込んでね！

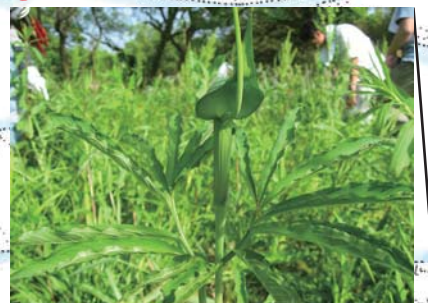


ここから
双眼鏡をのぞいてみよう



四万十川の砂州では、たくさんの鳥たちが羽を休めています。冬にはツルがねぐらとして利用することもあります。

マイヅルテンナンショウを
学ぼう



絶滅危惧種「マイヅルテンナンショウ」の自生地は、高知県の条例で保護区に指定されています。

Question
ヤナギ林には
どんな植物が生えているかな？
うら面を見てみよう！

散策路を歩いてみよう！！



入田ヤナギ林は菜の花だけじゃありません。四季折々にさまざまな植物が観察できます。

イベントやキャンプを
楽しもう！



3月の「菜の花まつり」のテントが並ぶ場所。「防災植物（災害時に食べられる野草）」の料理が食べられるかも？普段はキャンプ場として利用されています。

Question
どんな鳥が見られるかな？
うら面を見てみよう！



200m

記念写真も忘れずに…



四万十市のシンボル「赤鉄橋」と四万十川をバックに写真を撮る！春には菜の花も一緒にカメラに収まります。

入田ヤナギ林
また来たい、もっと知りたいと思ったら…
四万十川自然再生協議会
マイヅルテンナンショウの会
Tel. 0880-35-3308
(西部測量設計事務所 受付)

今昔



昭和初年頃
水面が広く、松原もありました。
※四万十市立図書館所蔵



昭和40年頃
砂礫の河原とアユが産卵する瀬が広がっていました。
※四万十市立図書館所蔵



平成15年頃
ヤナギなどの草木が生い茂り、誰も寄りつかない林になっていました。



国土交通省
四万十川自然再生事業
(アユの瀬づくり事業)
実施！！



平成20年頃～
間伐されて散策路も整備され、河原にも歩いて行けるようになりました。



3～5月に菜の花が咲く範囲
※菜の花は自然に生えてくるものなので、咲く場所は年によって変動します。

入田ヤナギ林 歩こう！

四万十川のほとりで自然とふれあう

私は()年
()月()日に
歩きました。

四万十川自然再生協議会
マイヅルテンナンショウの会

H29.2作成

写真提供：国土交通省中村河川国道事務所、四万十市立図書館、
(株)西日本科学技術研究所